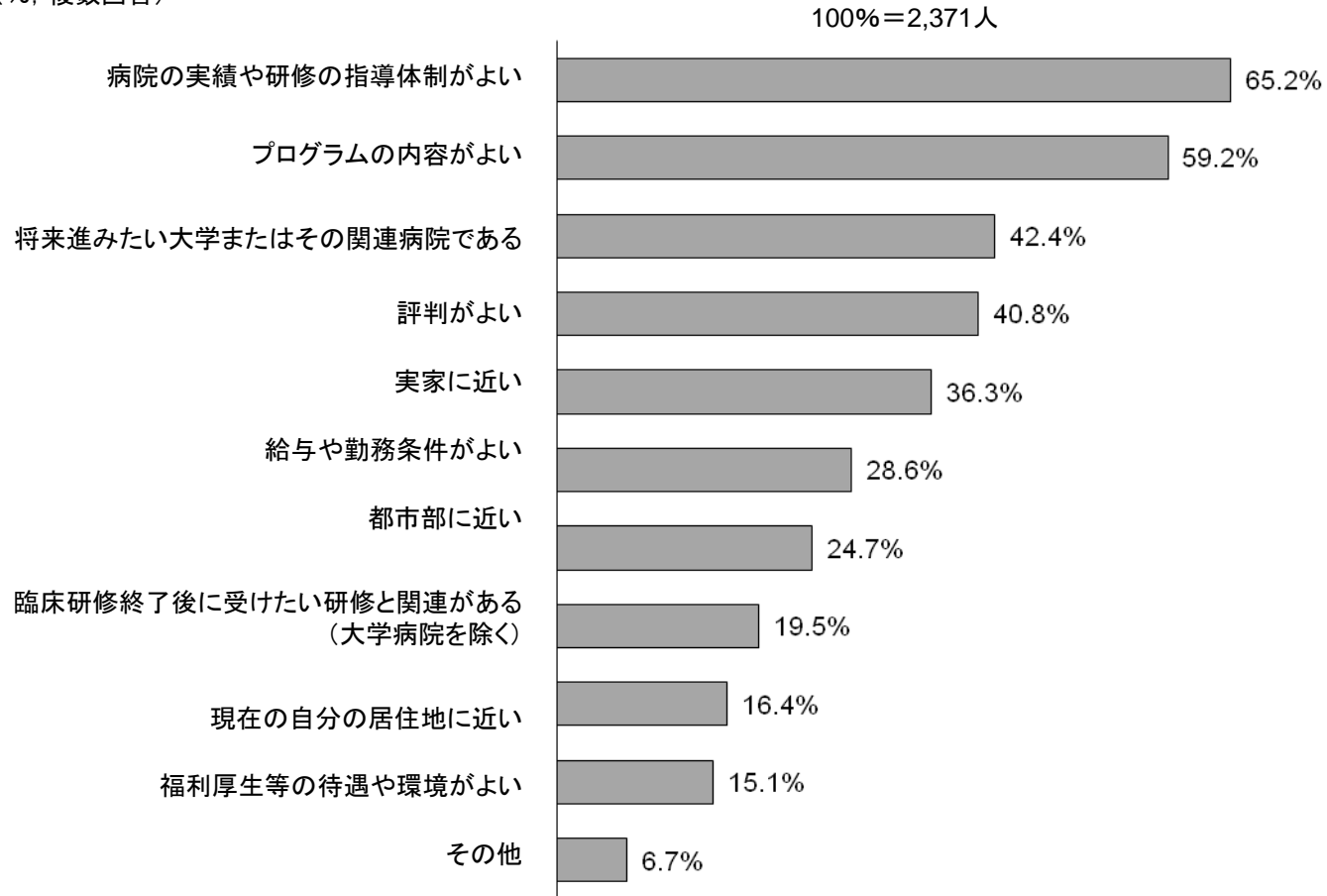


医師臨床研修マッチングプログラム参加者のプログラム選択理由は、「病院の実績や研修の指導体制がよい」「プログラムの内容」と半数以上が回答している。より多く臨床研修医を集めるには、臨床研修プログラムの内容・研修を行う体制(制度)の両面において整える必要がある。

初期臨床研修予定者*1の研修プログラム選択基準 (平成19年度)

プログラム選択理由²
(%, 複数回答)



*1初期臨床研修を次年度より受けることを希望しマッチングプログラムに参加した者

²平成19年度医師臨床研修マッチングプログラム参加者対象のアンケート結果。マッチングプログラム参加者数8,543人、回答率27.6%

資料:「平成19年度 医師臨床研修マッチングプログラム 学生参加者アンケート」医師臨床研修マッチング協会

臨床研修医の確保のために、研修プログラム内容の充実だけではなく、各関連組織が多様な取り組みを行っている。病院主体の取り組みの他、県・市区町村も助成事業・奨学金制度により、地域に医師を確保する仕組みづくりをしている。

臨床研修医の確保に向けた先進的取り組み

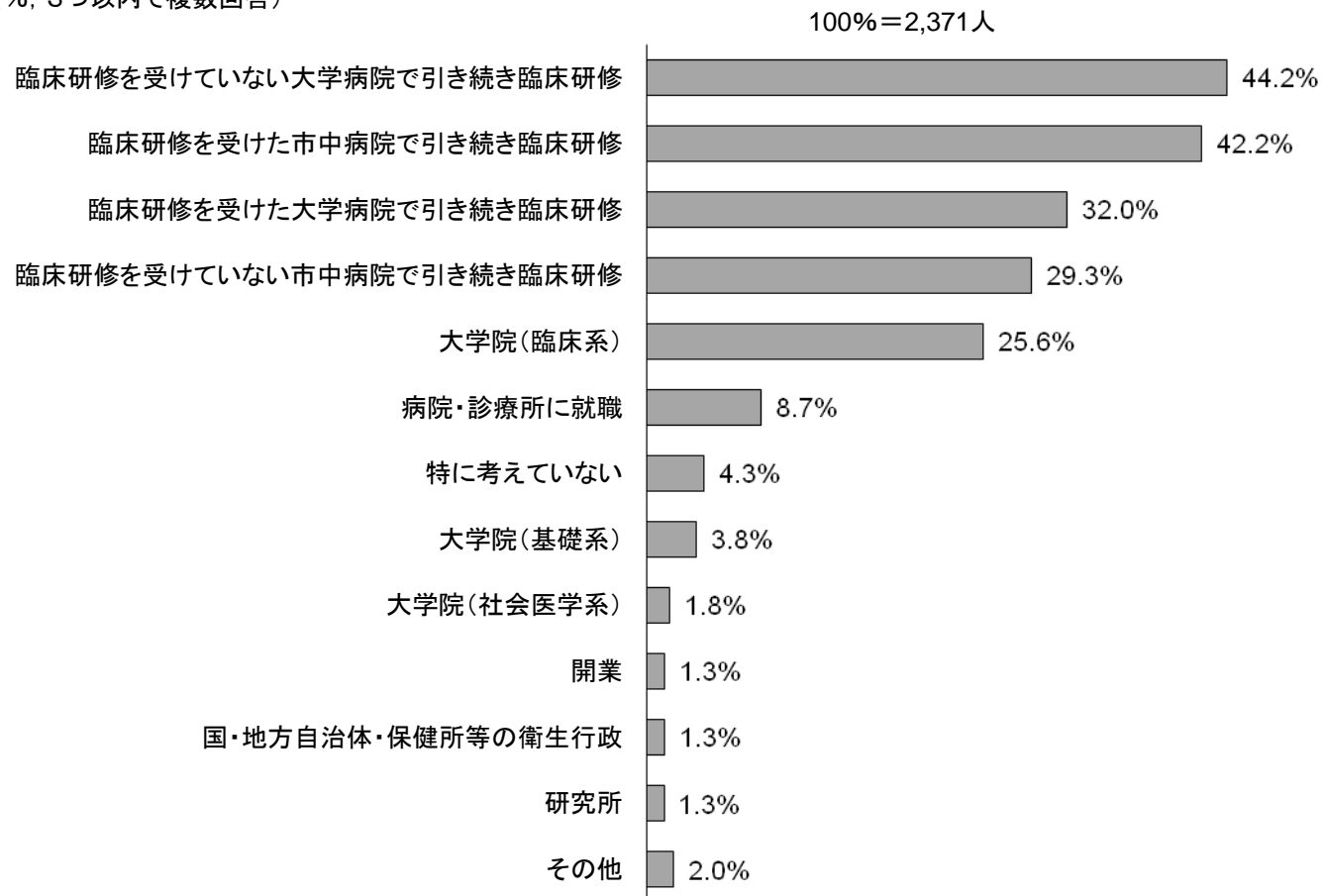
実施主体	取り組み事例	具体的内容
大学病院	大学院博士課程と臨床研修の組み合わせ	<p>■大学に在籍し後期臨床研修を行う。論文提出により専門医とともに医学博士号の同時取得を可能にする。 (例)東京女子医大/東京都</p>
	大学病院と市中病院の研修の組み合わせ	<p>■県内の管理型研修指定病院のほとんどを協力型病院群に含み、診療科ごとに研修施設をコーディネート、大学病院・市中病院のそれぞれのメリットを活かした研修を実施する。 (例)筑波大/茨城県</p>
市中病院	研修期間中・終了時における留学制度	<p>■海外（米国）留学・国内留学の協力し必要があれば推薦を行う。費用は全額病院が負担し、その間の給与も支給。 (例)医療法人宏潤会 大同病院/愛知県</p>
	医学生奨学金	<p>■勤務する意思がある全大学の医学部対象の奨学金制度（年間6名以内）。奨学金を受けた期間の1.5倍勤務すれば返済免除。 (例)掛川市立総合病院/静岡県</p>
自治体 (市町村・県)	医学生奨学金	<p>■自治医大を除く大学の医学部在学生対象の奨学金。市出身者以外も対象。医師免許取得後に市内の病院、もしくは市が指定する病院で臨床研修し、市内病院で勤務することで返済免除。 (例)糸魚川市/新潟県</p>
	外国人指導医への助成事業	<p>■研修医に目を向かせる病院の魅力づくりのため、外国人指導医が勤務医の技術指導にあたる県内の病院に対象に行う助成事業。1回5日間、計4回程度を目安とした経費について200万円を上限に助成。 (例)静岡県</p>
自治体+大学病院 +市中病院	地方研修の魅力を都心でPR	<p>■県と県内17病院で「良医育成県コンソーシアム」を設立。首都圏で暮らす医学生に地元の病院情報提供やセミナーを実施するほか、首都圏での県人医学生同士のネットワークを醸成し、Uターンの働きかけを行う。 (例)新潟県・県内17病院/新潟県</p>
自治体+企業 +大学病院 (産学連携)	医療支援センターの設置	<p>■有限責任中間法人「石川県地域医療支援センター」を設立。臨床研修プログラムの経費支援、医師養成・確保に向けた広報活動（シンポジウム開催）。 (例)石川県・金沢大学医学部付属病院/石川県</p>

初期臨床研修予定者の研修終了後の希望進路は、「臨床研修を受けた市中病院で引き続き臨床研修」が2番目に高い。初期研修を開始する以前から後期研修においても同市中病院で研修することを視野に入れている割合が高い。

初期臨床研修予定者*1の研修終了後における希望進路 (平成19年度)

初期臨床研修終了後の希望進路*2

(%, 3つ以内で複数回答)



*1初期臨床研修を次年度より受けることを希望しマッチングプログラムに参加した者

*2平成19年度医師臨床研修マッチングプログラム参加者対象のアンケート結果。マッチングプログラム参加者数8,543人、回答率27.6%

資料:「平成19年度 医師臨床研修マッチングプログラム 学生参加者アンケート」医師臨床研修マッチング協会

大学病院で初期研修を行った研修医の場合、70%以上が大学病院かその関連病院に留まろうとする傾向にあるが、初期臨床研を市中病院で行った研修医の40%はその病院に残ろうとする傾向にある。市中病院としては、初期臨床研修で選ばれることも医師確保の重要なポイントといえそうである。

初期臨床研修から研修終了後の進路先内訳 (平成17年度)

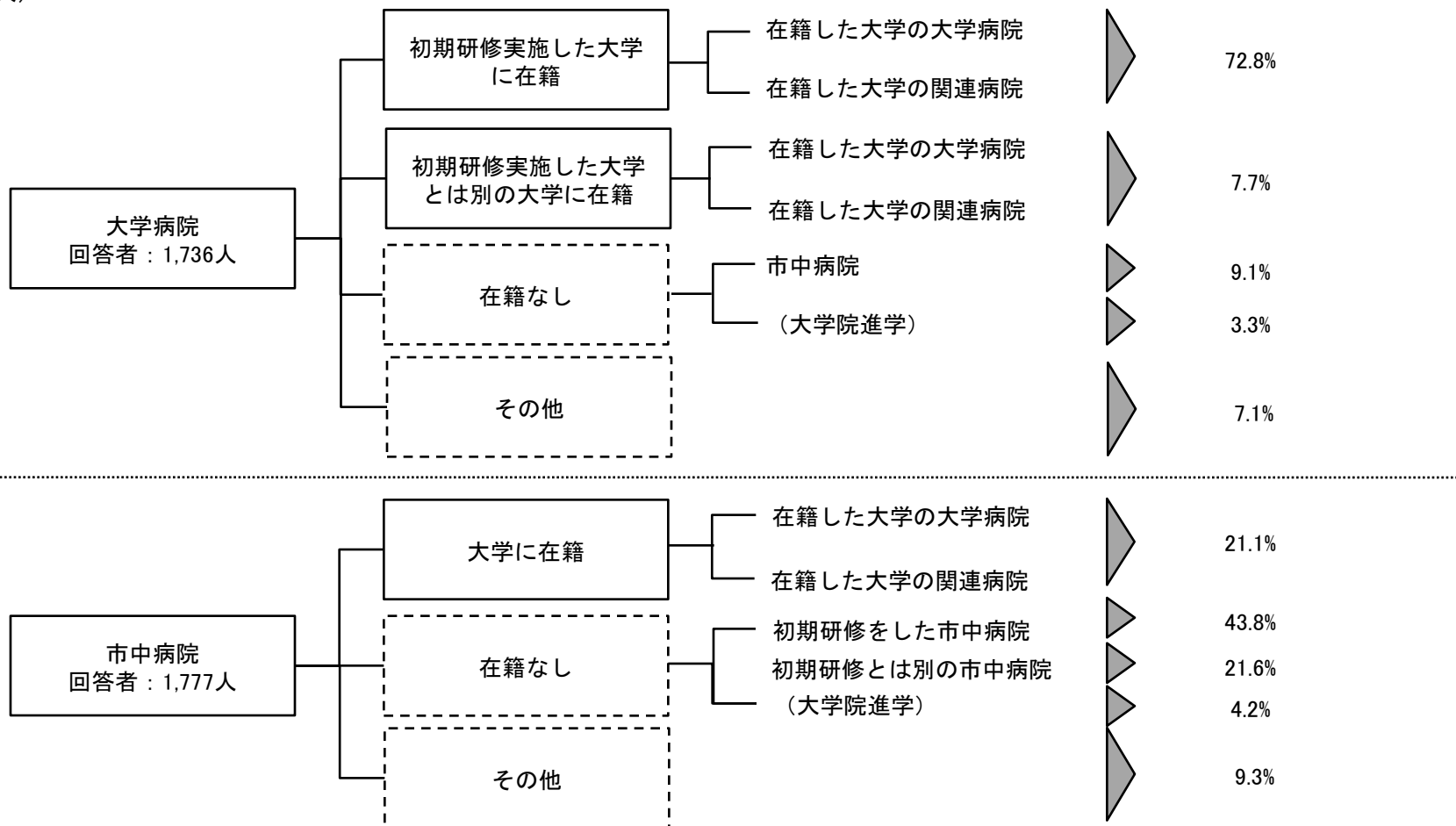
初期研修終了後(医師免許取得後3年以降)

アンケート回答者
(初期臨床研修の場所別)
(人)

大学への在籍状況

研修先・勤務先

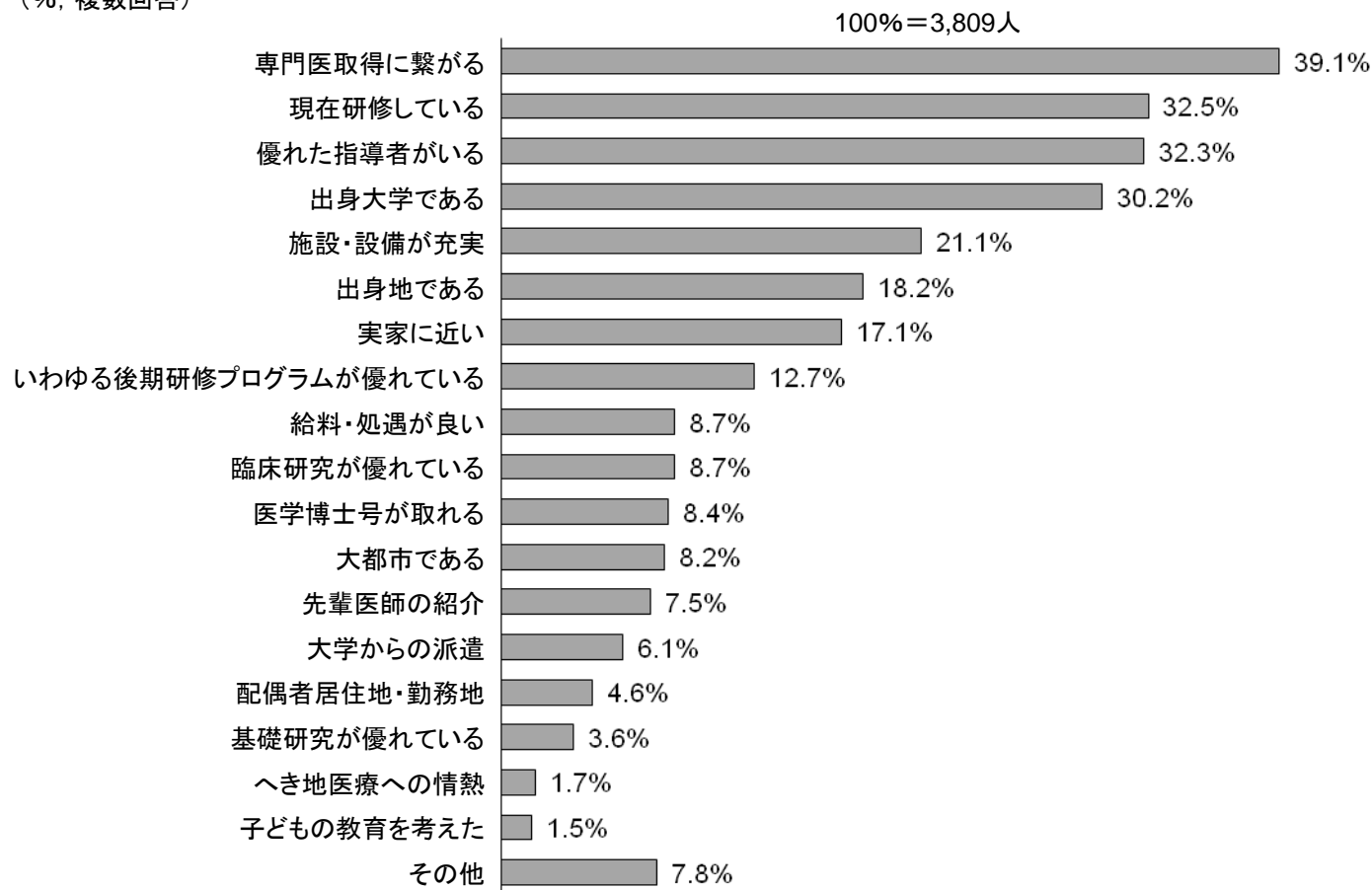
割合
(%)



初期研修終了後に研修・勤務先をどこにするかは「学べることがあるかどうか」に影響される傾向にある。

初期臨床研修終了後の研修・勤務先決定理由 (平成17年度)

臨床研修終了後の研修・勤務先決定理由
(%, 複数回答)



資料:「平成17年度 臨床研修に関する調査最終報告(研修2年次生に関する調査)」厚生労働省